

第2号様式

介護ロボット導入等（計画・効果報告）書

法人住所 : 熊本市中央区〇〇1-1
法人名 : 社会福祉法人〇〇会
事業所住所 : 熊本市中央区△△1-2
事業所名 : 特別養護老人ホーム〇〇苑
サービス種別 : 特別養護老人ホーム
事業所番号 : 4300000000
(利用) 定員 : 50
ロボット限度台数 : 5台

1 事業名（対象機器名）

(例) 〇〇介護ロボット3台 1,500,000円（税抜）

必ず、導入経費（税抜き）
を記載して下さい。

2 事業内容

今回導入する介護ロボット等をどのように活用するかを具体的に記入して下さい。

3 導入スケジュール（令和〇年度（〇〇〇〇年度）末までの期間とする。）

(例) 令和5年11月1日～令和6年2月20日

4 導入後3年間の計画

達成すべき目標	目標達成のために導入する機器等	導入により期待される効果
<p>以下の事項等が反映されるように作成して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none">・現在、当該事業所にはどのような課題があるのか。・課題解決のためにどのような目標を立てる必要があるのか。（立てているのか。）・目標達成のためにどのような介護ロボット等を導入するのか。・導入により、具体的にはどのような効果が見込まれるのか。・見込まれる効果は、達成すべき目標とどのような因果関係があるか。等		

補助率4分の3を適用する事業所については、以下の表にも記入すること。

導入前の介護職員等の人員体制	導入後に見込まれる介護職員等の人員体制	利用者のケアの質や休憩時間の確保等の職員の負担軽減に資する具体的な取組
※ 勤務時間数や勤務人数等の客観的・具体的な指標を用いて記入すること。		※ 具体的な取組について記入

5 補助率の確認のための情報（補助率4分の3の要件を満たす場合のみ記入）

- ① 使用している（使用を予定している）見守りセンサーの名称及びメーカー名
（例） □□見守りセンサー（□□株式会社）
- ② 使用している（使用を予定している）ICT機器等の名称
（例） タブレット（□□社製）、インカム（□□社製）
- ③ 使用している（使用を予定している）記録を行うことができる介護ソフトの名称
（例） 介護ソフト「△△」（株）△△

※ 「使用を予定している」とは、当該年度内に使用を開始することが決定しているものをいう。

※ 使用する機器が決定していない場合は、機器等の種別のみ記入すること。

6 介護ロボット等の導入以外で実施している、介護職員等の勤務環境を改善するための取組み（取組がある場合は記入）

具体的に記入して下さい。

7 申請事業所における介護ロボット導入実績（いずれかに○）

導入済・未導入

8 補助金受給実績（いずれかに○）（7で「導入済」に○をつけた場合のみ記入）

あり・なし（自費購入）

9 補助金の詳細（8で「あり」に○をつけた場合のみ記入）

- ① 補助金受給回数
（例） 1回
- ② 補助金名称（複数回受給実績がある場合は、全て記入）
（例） 令和2年度熊本県介護職員勤務環境改善支援事業費（介護ロボット）補助金
- ③ 補助金受給総額
（例） 1,000,000円

10 熊本県介護職員勤務環境改善支援事業費（ICT導入）補助金の受給実績

(いずれかに○)

あり・なし

11 熊本県介護職員勤務環境改善支援事業費（ICT導入）補助金の詳細

(10で「あり」に○をつけた場合のみ記入)

① 補助金受給回数
(例) 1回
② 補助金受給総額
(例) 1,000,000円

12 申請事業所における介護職員処遇改善加算の算定状況

① 介護職員処遇改善加算（あてはまるものに○）
加算Ⅰ 加算Ⅱ 加算Ⅲ 算定なし
② 介護職員特定処遇改善加算（あてはまるものに○）
加算Ⅰ 加算Ⅱ 加算なし
③ 介護職員等ベースアップ等支援加算（あてはまるものに○）
算定している 算定していない

計画書の記載内容については、原則お答えできません。

(計画書の内容を基に採択事業所の審査等を行いますので、公平性を確保する観点から、個別のご質問にはお答えできません。)

以下は、実績報告時に記入すること。

13 実際の導入効果 (実績報告時に記入)

介護ロボットを導入した事業所のみ回答

① 介護ロボットの導入・活用により、業務の改善・効率化等が進められ、職員の業務負担軽減やサービスの質の向上など生産性向上が図られるとともに、収支の改善が図られた。(いずれかに○)

はい いいえ

② 職員の賃金へも適切に還元した。(①で「はい」に○をつけた場合のみ記入)

はい いいえ

③ その旨を職員等に周知した。(②で「はい」に○をつけた事業者のみ記入)

はい いいえ

※ 介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者の満足度、日々の活用状況等、客観的・具体的な評価指標に基づいて記入すること。

補助率4分の3を適用する事業所については、以下の表にも記入すること。

介護ロボット等導入後の介護職員等の人員体制	「4 導入後3年の計画」で見込んでいた、導入後の介護職員等の人員体制と異なる場合は、その理由